

# 「中国・アジア」ダイジェスト

2014.01.20-01.31

\*記事は東京発行・最終版

## CHINA

1月20日(月)

自動車部品、中国投資を再加速  
古河電工：第6工場/日信工業：1.6倍に  
日系4輪車メーカーの中国販売の回復で、車部品メーカーが中国で投資を活発化。日信工業は広東省の拠点を上1.6倍に拡張。古河電気工業は武漢市に中国第6拠点のワイヤハーネス工場。(6面)

1月21日(火)

ジャトコ、広州で年110万台  
CVT/第2工場も検討  
ジャトコは、広州市の無段変速機工場の生産能力を約20%増の年間110万台に引き上げた。42億円投資。2016年に現地でルノー・東風汽車集団の合併工場が稼働するため第2工場も検討。(1面)

上海に保守部品の保管拠点  
ヤマザキマザック  
ヤマザキマザックは、中国で分散している保守部品の保管拠点を集約して、アフターサービスを向上させる。統括センターを2015年春に上海に開設。ここに保守部品をまとめ効率化。(9面)

大阪への中国人観光客微増  
大商まとめ  
大阪府内にある商店街の小売店や飲食店を訪れた中国人観光客の客数や売り上げは「やや増加傾向」と「増加傾向」を合わせ、前年同期比1.6%増の27.4%と微増。大阪商工会議所まとめ。(33面)

1月22日(水)

大同メタル、中国第3工場  
車用エンジン軸受/ロシア4割増産  
大同メタル工業は、海外で自動車用エンジン軸受を増産する。ロシア工場の年産能力を約40%増の200万台に。中国工場では第3工場。2012年に第2工場が稼働も、受注拡大で手狭に。(7面)

## ASIA

1月20日(月)

日本で中小の技術発掘  
サムスン・エイスース/VB出資  
韓国サムスングループや台湾エイスースなどアジアの大手企業が、VBファンに出資、新製品開発に必要な日本の中小企業の先端技術を発掘する。オープンイノベーションの基盤づくり。(2面)

尾張精機、インド第3工場  
MT部品/年450万個  
尾張精機は、インド・ベンガルール市にある工場に主力製品の手動変速機用シンクロナイザリングを生産する第3工場を新設し、2015年に稼働する。年産能力は80%増の450万個に。(6面)

ナノテム、韓国に工場  
京畿道/真空チャック  
ナノテムは、韓国・京畿道での将来的な投資に関する覚書を結んだ。ガラス基板などを吸着固定するセラミックス真空チャックが主力。京畿道のテクノパークに組み立て拠点の設置計画。(27面)



金文洙京畿道知事㊤と高田篤ナノテム社長㊦

1月21日(火)

マレーシアに部品の物流拠点  
いすゞトラック補修・整備  
いすゞ自動車は、マレーシアにトラック向け補修用部品の物流拠点を年内にも設ける。ASEANの現地販売店に、同拠点から補修用部品を配送する。迅速な整備サービスを実現。(5面)

環境配慮型の空調システム実証  
川重冷熱/インドネシア大校舎  
川重冷熱工業は、インドネシアで太陽熱を利用した環境配慮型の空調システムの実証を始めた。インドネシア大学の新築校舎に。90の温水を投入、校舎の空調に利用する冷水を供給。(7面)

商品を推奨発注する機能追加  
NEC/海外小売業ソリューション  
NECは、海外の小売業向けソリューション「ディー・エム・エス・ソリューション」の機能強化版をアジア大洋州を中心に発売する。商品を推奨発注する機能などを追加。(13面)

塩野義、東南ア進出  
シンガポールに現法  
塩野義製薬は、東南アジア市場に参入



春節を迎えた香港(ブルームバーグ)

三菱重工・日立、中国合併  
ガスエンジン分散型発電  
三菱重工と日立製作所は、中国におけるガスエンジン分散型発電システム事業で協業する。2014年内に合併会社に。三菱重工のエンジンや日立のコジェネ、設計・調達・建設を組み合わせ。(8面)

ヤマザキマザック、月100台  
旋盤・MC/欧・南米にも  
ヤマザキマザックは、遼寧工場の旋盤・MC生産を月40台から月100台体制に。同工場は生産する機械の全量を日本に輸出しているが、生産量を増やして輸出先を欧州、南米へと拡大。(9面)

中国向け住宅用マルチエアコン  
富士通ゼネラル/省エネ最高ランク  
富士通ゼネラルは、中国向け住宅用マルチエアコンを発売した。中国の空調機器に対するラベリング制度で最高ランクの1級の省エネ性能と最小クラスの室外機を実現。初年度生産3000台。(13面)

1月23日(木)

747整備、香港に外注  
豪カンタス  
豪航空最大手カンタス・グループは、

1月22日(水)

インド進出企業、倍増  
2008年比/1072社  
インドに進出した日系企業が2013年10月1日時点で、前年比16%増の1072社に達した。2008年からほぼ倍増。インドに対する注目の高まりが浮き彫りに。在インド日本大使館まとめ。(時事=3面)

日産、プログラム解析技術供与  
インドIT社/カーナビ  
日産自動車は、インドIT企業のカナコンサルタンシーサービズに、カーナビゲーションに利用しているプログラム解析技術を提供した。数百万行分の大規模ソフトに対応できる。(7面)

三菱自、マレーシアで生産開始  
小型SUV/年310万台  
三菱自動車は、マレーシアで小型スポーツ多目的車(SUV)「ASX(日本名RVR)」の現地生産を始めた。コスト競争力を上げて販売を拡大する。販売目標は月310台。(7面)

ヤンマー、インド参入  
農機/日本式農法を普及  
ヤンマーは、インドの農業機械市場に本格参入する。現地の肥料メーカーと合併でインド南部に販売会社を設立。稲作農家に田植機を売り込む。田植機で苗を植える日本式農法を普及。(8面)

電動ポンプ、東南ア投入  
アクアシステム  
アクアシステムは、東南アジア市場でハンディタイプの電動ポンプを4月をめどに投入する。電動タイプも品ぞろえし、ハンディタイプの総合ポンプメーカーとしてブランド力を高める。(9面)

ボイラ・インド大手と合併  
プランテック/設計・製作・保守  
プランテックは、インドの大手ボイラメーカー、G.B.エンジニアリングと廃棄物焼却・発電プラントの設計・製作・施工・メンテナンスを行う合併会社を3月に設立する。(9面)

1月23日(木)

トヨタ、フィリピン投入  
低価格小型車/ダイハツOEM  
トヨタ自動車は、低価格の小型乗用車をフィリピンに2014年内に投入する。子会社のダイハツ工業がインドネシアで生産する車種をOEM調達。年数千台規模を完成車輸入する。(1面)

1月24日(金)

横浜ゴム、江蘇省に工場  
年産600万本/低燃費タイヤ  
横浜ゴムは、江蘇省に乗用車用タイヤ工場を建設し、2017年末までに年産能力を600万本にする。総投資額は約265億円。低燃費タイヤを中心に生産し、中国国内で販す。(7面)

1月25日(火)

ファーストリテ、香港に上場  
中華圏での認知度向上狙う  
ファーストリテイリングは、香港証券取引所に上場する。海外展開を加速、特に中華圏(中国・香港・台湾)での伸び率は高い。「香港がアジア金融の中心地」とし、さらに認知度を高める。(3面)

香港の鉄道新線、車両受注  
日本連合/148億円  
伊藤忠商事、近畿車両、川崎重工業の3社連合体は、香港の鉄道新線向けに車両改造と新車供給を受注した。受注額は148億円。348両を改造するほか、新車36両を供給する。(7面)

「プリマロフト」中国展開  
伊藤忠/防寒衣料など  
伊藤忠商事は、中国子会社が米プリマロフトから超微細マイクロファイバー素材「プリマロフト」の衣料品、雑貨などの中国での独占販売権を取得。防寒向けで欧米や日本で人気が高い。(19面)

アークレイ、中国第2工場  
糖尿病検査/機器・専用試薬  
アークレイは、中国で2カ所目となる工場を浙江省に設立。操業を始めた。愛科医療科技(平湖)で、糖尿病検査向けなどの検査機器・専用試薬を製造する。中国では生活習慣病が拡大。(33面)

1月29日(水)

瀋陽・上海にアンテナショップ  
全国商工会連合会/タイにも  
全国商工会連合会は、海外販路開拓支援事業の強化に乗り出した。中国の瀋陽

と上海に加えてタイ・バンコクにアンテナショップを開設。瀋陽は市内繁華街。上海はシティー・スーパー。(23面)

1月30日(木)

デンソー、果物の鮮度維持  
自社開発のコンテナ式冷蔵倉庫  
デンソーは、中国で果物の鮮度維持サービス事業を2015年にも始める。自社開発のコンテナ式冷蔵倉庫で鮮度を保ち、旬を過ぎても流通できるようにして付加価値を高める。(1面)

LI XIL、欧米ア開拓加速  
グローエ買収/水まわり世界首位  
LI XILは、欧州を中心に広く販路を持つグローエを買収したことで、世界展開を加速させる。欧米、アジアとグローバルに事業を拡大。水まわり業界で世界のトップメーカーになった。(3面)

中国製特殊切削工具を再研磨  
京二/CBN工具など  
京二は、中国製特殊切削工具の再研磨サービスを国内で今春をめどに始める。外部の再研磨専門業者と組み、CBN工具や多結晶ダイヤモンド工具の再研磨を受け付ける。(7面)

空気清浄機用ガスセンサー増産  
FIS、年500万個/中・韓で急増  
エファイエスは、空気清浄機用ガスセンサーを増産する。生産技術研究所内の生産設備や検査装置を強化。巽工場と合わせた年産能力を400万・500万個に。中国、韓国を中心に需要が急増。(8面)

中国進出/ノウハウ提供  
フォレストリ/日本窓口受託  
フォレストリは、日系中小企業の中国進出支援事業を強化する。4月に中国政府と上海市が共同で主催する大型マッチング事業の日本窓口業務を受託した。現地ビジネスのノウハウを提供。(33面)

1月31日(金)

グーグル、モトローラ売却  
レノボ/3000億円  
米グーグルが、傘下の携帯電話メーカ

タ自動車やダイハツ工業のほか、2輪車向けの供給増に対応する。(5面)

シンガポールに整備拠点  
いすゞ/部品倉庫を新設  
いすゞ自動車は、ASEAN事業を統括するシンガポールの完全子会社にアフターサービスセンターを設立した。マーケティングや補修用部品の販売・企画を担う。部品の倉庫を新設。(5面)

オークマ、新興国で攻勢  
販売拠点の拡充/台湾に新工場  
オークマは、新興国における工作機械の販売・サービスで攻勢。中国やASEANで販売拠点の拡充や宣伝を強化。台湾は夏に新工場を稼働し、中東への輸出の小型機の生産能力を高める。(7面)

1月28日(火)

インド合併、完全子会社化  
河西工業/内装部品を安定供給  
河西工業は、スペイン同業と折半出資しているインドの生産子会社を9月をめどに完全子会社化する。日産自動車向けに自動車用内装部品を製造。子会社化でインドでの安定供給を継続。(5面)

OKI、ATMでインド参入  
最大手SBI/300台  
OKIは、ATMでインド市場に参入する。同国で最大手の銀行であるインドステイト銀行(SBI)から紙幣運送型ATMを受注し、3月末までに約300台を順次、納入する。(12面)

排出権取引、ベトナムで実証  
三菱商事など/国営2病院  
三菱商事と三菱電機などは、ベトナムとの2国間の排出権取引制度に関する実証事業を始めた。国営2病院に高効率のエアコンを導入。省エネルギー技術の導入や効果の検証、登録申請。(19面)

日本支店、広島で開所式  
印サティアム/自動車の設計支援  
インドのサティアム・ベンチャーエンジニアリング・サービスは、広島で日本支店の開所式。ソアラビジネスサポートに開設。国内自動車メーカーなどの総合設計支援サービスなど。(32面)

1月29日(水)

いすゞ、インド新工場100%現調  
ピックアップトラック/SUV  
いすゞ自動車は、インドで建設中の新工場で生産するピックアップトラックやSUVの部品現地調達率を2019年までに

100%に引き上げる。ゼロからサプライヤー網を築くことになる。(1面)

スズキ、インドに新工場  
4輪車/年産10万台  
スズキは、インドで4輪車生産の子会社「スズキ・モーター・グジャラート」を4月に設立する。約500億円を投資、4輪車工場を建設し、2017年中に当初年産10万台で稼働する。(3面)

東洋電機、タイで生産  
エレベーター用センサー/輸出拠点  
東洋電機は、タイでエレベーター用センサーを生産する。日系各社の現地工場を中心に生産するほか、中期的には他の東南アジア諸国やインド、中東への輸出拠点として活用する。(13面)

住商、タイに新物流拠点  
タイ・カンボジアも視野に  
住友商事は、タイで物流事業を拡充する。東部の工業団地に新たな物流拠点を設け稼働した。新拠点はカンボジア国境に近い。タイ・カンボジア間の物流サービスも視野に。(16面)

1月30日(木)

日産インド部品会社、1億点  
輸出向け/世界最大  
日産自動車のインド生産子会社RNAILは、サプライヤーが生産する年間の輸出向け自動車部品点数が2015年にも2倍の約1億点となり、日産の世界の部品輸出拠点の中で最大になる。(5面)

アイシン精機、韓国に販社  
現代自・起亜自に照準  
アイシン精機は、韓国に販売子会社を設立した。日本から営業に赴いている。現代自動車、起亜自動車をはじめとする韓国自動車メーカーへの営業活動を強化する。(5面)

新興国で洪水被害算出  
損保ジャパン・日本興亜損保  
損保ジャパンと日本興亜損害保険は、新興国で洪水発生時に現地企業の被害額を予測するシステムを開発する。第1弾としてタイで評価モデル完成。保険商品の拡販につなげる。(21面)

有望な投資先、ベトナム首位  
中国8%に低下  
今後の有望な海外投資先はベトナムが45%で8年連続トップのインドを抜きトップ。インドネシアはインドと同率で38%の2位。中国は4%減の8%に低下。関西生産性本部まとめ。(31面)

東芝機械、タイ新工場完成  
射出成形機・ダイカスト機(1日20面)

東光、技術営業職を海外倍增  
韓国・独にも配置(1日20面)

国際石油帝石、シンガポール拠点  
石油・ガス取引(21日20面)

シンガポール大型物流施設稼働  
近鉄エクスプレス(21日20面)

インド自動車ショーにダットサン  
日産(23日7面)

百五銀行、ベトナムHD銀と提携  
HD本店に窓口(24日23面)

抗がん剤、韓国で第1/2相臨床  
オンコリスバイオファーマ(28日15面)

インド国営火力発電に48億円融資  
国際協力銀行(28日21面)

シンガポールに事務所  
マールバル・パートナーズ(30日21面)

日医工、バンコクに現法  
東南アで後発医薬品(31日19面)

1月27日(月)

日本電気硝子が新工場  
FPD用/700億円投資  
日本電気硝子は、福建省に薄型パネルディスプレイ用板ガラスの新工場を建設する。約700億円投資。薄型テレビやスマートフォン向け。既存の加工工場と合わせて、中国で一貫生産体制。(9面)

1月28日(火)

ファーストリテ、香港に上場  
中華圏での認知度向上狙う  
ファーストリテイリングは、香港証券取引所に上場する。海外展開を加速、特に中華圏(中国・香港・台湾)での伸び率は高い。「香港がアジア金融の中心地」とし、さらに認知度を高める。(3面)

香港の鉄道新線、車両受注  
日本連合/148億円  
伊藤忠商事、近畿車両、川崎重工業の3社連合体は、香港の鉄道新線向けに車両改造と新車供給を受注した。受注額は148億円。348両を改造するほか、新車36両を供給する。(7面)

「プリマロフト」中国展開  
伊藤忠/防寒衣料など  
伊藤忠商事は、中国子会社が米プリマロフトから超微細マイクロファイバー素材「プリマロフト」の衣料品、雑貨などの中国での独占販売権を取得。防寒向けで欧米や日本で人気が高い。(19面)

アークレイ、中国第2工場  
糖尿病検査/機器・専用試薬  
アークレイは、中国で2カ所目となる工場を浙江省に設立。操業を始めた。愛科医療科技(平湖)で、糖尿病検査向けなどの検査機器・専用試薬を製造する。中国では生活習慣病が拡大。(33面)

1月29日(水)

瀋陽・上海にアンテナショップ  
全国商工会連合会/タイにも  
全国商工会連合会は、海外販路開拓支援事業の強化に乗り出した。中国の瀋陽

と上海に加えてタイ・バンコクにアンテナショップを開設。瀋陽は市内繁華街。上海はシティー・スーパー。(23面)

1月30日(木)

デンソー、果物の鮮度維持  
自社開発のコンテナ式冷蔵倉庫  
デンソーは、中国で果物の鮮度維持サービス事業を2015年にも始める。自社開発のコンテナ式冷蔵倉庫で鮮度を保ち、旬を過ぎても流通できるようにして付加価値を高める。(1面)

LI XIL、欧米ア開拓加速  
グローエ買収/水まわり世界首位  
LI XILは、欧州を中心に広く販路を持つグローエを買収したことで、世界展開を加速させる。欧米、アジアとグローバルに事業を拡大。水まわり業界で世界のトップメーカーになった。(3面)

中国製特殊切削工具を再研磨  
京二/CBN工具など  
京二は、中国製特殊切削工具の再研磨サービスを国内で今春をめどに始める。外部の再研磨専門業者と組み、CBN工具や多結晶ダイヤモンド工具の再研磨を受け付ける。(7面)

空気清浄機用ガスセンサー増産  
FIS、年500万個/中・韓で急増  
エファイエスは、空気清浄機用ガスセンサーを増産する。生産技術研究所内の生産設備や検査装置を強化。巽工場と合わせた年産能力を400万・500万個に。中国、韓国を中心に需要が急増。(8面)

中国進出/ノウハウ提供  
フォレストリ/日本窓口受託  
フォレストリは、日系中小企業の中国進出支援事業を強化する。4月に中国政府と上海市が共同で主催する大型マッチング事業の日本窓口業務を受託した。現地ビジネスのノウハウを提供。(33面)

1月31日(金)

グーグル、モトローラ売却  
レノボ/3000億円  
米グーグルが、傘下の携帯電話メーカ

タ自動車やダイハツ工業のほか、2輪車向けの供給増に対応する。(5面)

シンガポールに整備拠点  
いすゞ/部品倉庫を新設  
いすゞ自動車は、ASEAN事業を統括するシンガポールの完全子会社にアフターサービスセンターを設立した。マーケティングや補修用部品の販売・企画を担う。部品の倉庫を新設。(5面)

オークマ、新興国で攻勢  
販売拠点の拡充/台湾に新工場  
オークマは、新興国における工作機械の販売・サービスで攻勢。中国やASEANで販売拠点の拡充や宣伝を強化。台湾は夏に新工場を稼働し、中東への輸出の小型機の生産能力を高める。(7面)

1月28日(火)

インド合併、完全子会社化  
河西工業/内装部品を安定供給  
河西工業は、スペイン同業と折半出資しているインドの生産子会社を9月をめどに完全子会社化する。日産自動車向けに自動車用内装部品を製造。子会社化でインドでの安定供給を継続。(5面)

OKI、ATMでインド参入  
最大手SBI/300台  
OKIは、ATMでインド市場に参入する。同国で最大手の銀行であるインドステイト銀行(SBI)から紙幣運送型ATMを受注し、3月末までに約300台を順次、納入する。(12面)

排出権取引、ベトナムで実証  
三菱商事など/国営2病院  
三菱商事と三菱電機などは、ベトナムとの2国間の排出権取引制度に関する実証事業を始めた。国営2病院に高効率のエアコンを導入。省エネルギー技術の導入や効果の検証、登録申請。(19面)

日本支店、広島で開所式  
印サティアム/自動車の設計支援  
インドのサティアム・ベンチャーエンジニアリング・サービスは、広島で日本支店の開所式。ソアラビジネスサポートに開設。国内自動車メーカーなどの総合設計支援サービスなど。(32面)

1月29日(水)

いすゞ、インド新工場100%現調  
ピックアップトラック/SUV  
いすゞ自動車は、インドで建設中の新工場で生産するピックアップトラックやSUVの部品現地調達率を2019年までに

100%に引き上げる。ゼロからサプライヤー網を築くことになる。(1面)

スズキ、インドに新工場  
4輪車/年産10万台  
スズキは、インドで4輪車生産の子会社「スズキ・モーター・グジャラート」を4月に設立する。約500億円を投資、4輪車工場を建設し、2017年中に当初年産10万台で稼働する。(3面)

東洋電機、タイで生産  
エレベーター用センサー/輸出拠点  
東洋電機は、タイでエレベーター用センサーを生産する。日系各社の現地工場を中心に生産するほか、中期的には他の東南アジア諸国やインド、中東への輸出拠点として活用する。(13面)

住商、タイに新物流拠点  
タイ・カンボジアも視野に  
住友商事は、タイで物流事業を拡充する。東部の工業団地に新たな物流拠点を設け稼働した。新拠点はカンボジア国境に近い。タイ・カンボジア間の物流サービスも視野に。(16面)

1月30日(木)

日産インド部品会社、1億点  
輸出向け/世界最大  
日産自動車のインド生産子会社RNAILは、サプライヤーが生産する年間の輸出向け自動車部品点数が2015年にも2倍の約1億点となり、日産の世界の部品輸出拠点の中で最大になる。(5面)

アイシン精機、韓国に販社  
現代自・起亜自に照準  
アイシン精機は、韓国に販売子会社を設立した。日本から営業に赴いている。現代自動車、起亜自動車をはじめとする韓国自動車メーカーへの営業活動を強化する。(5面)

新興国で洪水被害算出  
損保ジャパン・日本興亜損保  
損保ジャパンと日本興亜損害保険は、新興国で洪水発生時に現地企業の被害額を予測するシステムを開発する。第1弾としてタイで評価モデル完成。保険商品の拡販につなげる。(21面)

有望な投資先、ベトナム首位  
中国8%に低下  
今後の有望な海外投資先はベトナムが45%で8年連続トップのインドを抜きトップ。インドネシアはインドと同率で38%の2位。中国は4%減の8%に低下。関西生産性本部まとめ。(31面)

東芝機械、タイ新工場完成  
射出成形機・ダイカスト機(1日20面)

東光、技術営業職を海外倍增  
韓国・独にも配置(1日20面)

国際石油帝石、シンガポール拠点  
石油・ガス取引(21日20面)

シンガポール大型物流施設稼働  
近鉄エクスプレス(21日20面)

インド自動車ショーにダットサン  
日産(23日7面)

百五銀行、ベトナムHD銀と提携  
HD本店に窓口(24日23面)

抗がん剤、韓国で第1/2相臨床  
オンコリスバイオファーマ(28日15面)

インド国営火力発電に48億円融資  
国際協力銀行(28日21面)

シンガポールに事務所  
マールバル・パートナーズ(30日21面)

日医工、バンコクに現法  
東南アで後発医薬品(31日19面)

1月27日(月)

日本電気硝子が新工場  
FPD用/700億円投資  
日本電気硝子は、福建省に薄型パネルディスプレイ用板ガラスの新工場を建設する。約700億円投資。薄型テレビやスマートフォン向け。既存の加工工場と合わせて、中国で一貫生産体制。(9面)

1月28日(火)

ファーストリテ、香港に上場  
中華圏での認知度向上狙う  
ファーストリテイリングは、香港証券取引所に上場する。海外展開を加速、特に中華圏(中国・香港・台湾)での伸び率は高い。「香港がアジア金融の中心地」とし、さらに認知度を高める。(3面)

香港の鉄道新線、車両受注  
日本連合/148億円  
伊藤忠商事、近畿車両、川崎重工業の3社連合体は、香港の鉄道新線向けに車両改造と新車供給を受注した。受注額は148億円。348両を改造するほか、新車36両を供給する。(7面)

「プリマロフト」中国展開  
伊藤忠/防寒衣料など  
伊藤忠商事は、中国子会社が米プリマロフトから超微細マイクロファイバー素材「プリマロフト」の衣料品、雑貨などの中国での独占販売権を取得。防寒向けで欧米や日本で人気が高い。(19面)

アークレイ、中国第2工場  
糖尿病検査/機器・専用試薬  
アークレイは、中国で2カ所目となる工場を浙江省に設立。操業を始めた。愛科医療科技(平湖)で、糖尿病検査向けなどの検査機器・専用試薬を製造する。中国では生活習慣病が拡大。(33面)

1月29日(水)

瀋陽・上海にアンテナショップ  
全国商工会連合会/タイにも  
全国商工会連合会は、海外販路開拓支援事業の強化に乗り出した。中国の瀋陽

と上海に加えてタイ・バンコクにアンテナショップを開設。瀋陽は市内繁華街。上海はシティー・スーパー。(23面)

1月30日(木)

デンソー、果物の鮮度維持  
自社開発のコンテナ式冷蔵倉庫  
デンソーは、中国で果物の鮮度維持サービス事業を2015年にも始める。自社開発のコンテナ式冷蔵倉庫で鮮度を保ち、旬を過ぎても流通できるようにして付加価値を高める。(1面)

LI XIL、欧米ア開拓加速  
グローエ買収/水まわり世界首位  
LI XILは、欧州を中心に広く販路を持つグローエを買収したことで、世界展開を加速させる。欧米、アジアとグローバルに事業を拡大。水まわり業界で世界のトップメーカーになった。(3面)

中国製特殊切削工具を再研磨  
京二/CBN工具など  
京二は、中国製特殊切削工具の再研磨サービスを国内で今春をめどに始める。外部の再研磨専門業者と組み、CBN工具や多結晶ダイヤモンド工具の再研磨を受け付ける。(7面)

空気清浄機用ガスセンサー増産  
FIS、年500万個/中・韓で急増  
エファイエスは、空気清浄機用ガスセンサーを増産する。生産技術研究所内の生産設備や検査装置を強化。巽工場と合わせた年産能力を400万・500万個に。中国、韓国を中心に需要が急増。(8面)

中国進出/ノウハウ提供  
フォレストリ/日本窓口受託  
フォレストリは、日系中小企業の中国進出支援事業を強化する。4月に中国政府と上海市が共同で主催する大型マッチング事業の日本窓口業務を受託した。現地ビジネスのノウハウを提供。(33面)

1月31日(金)

グーグル、モトローラ売却  
レノボ/3000億円  
米グーグルが、傘下の携帯電話メーカ

タ自動車やダイハツ工業のほか、2輪車向けの供給増に対応する。(5面)

シンガポールに整備拠点  
いすゞ/部品倉庫を新設  
いすゞ自動車は、ASEAN事業を統括するシンガポールの完全子会社にアフターサービスセンターを設立した。マーケティングや補修用部品の販売・企画を担う。部品の倉庫を新設。(5面)

オークマ、新興国で攻勢  
販売拠点の拡充/台湾に新工場  
オークマは、新興国における工作機械の販売・サービスで攻勢。中国やASEANで販売拠点の拡充や宣伝を強化。台湾は夏に新工場を稼働し、中東への輸出の小型機の生産能力を高める。(7面)

1月28日(火)

インド合併、完全子会社化  
河西工業/内装部品を安定供給  
河西工業は、スペイン同業と折半出資しているインドの生産子会社を9月をめどに完全子会社化する。日産自動車向けに自動車用内装部品を製造。子会社化でインドでの安定供給を継続。(5面)

OKI、ATMでインド参入  
最大手SBI/300台  
OKIは、ATMでインド市場に参入する。同国で最大手の銀行であるインドステイト銀行(SBI)から紙幣運送型ATMを受注し、3月末までに約300台を順次、納入する。(12面)

排出権取引、ベトナムで実証  
三菱商事など/国営2病院  
三菱商事と三菱電機などは、ベトナムとの2国間の排出権取引制度に関する実証事業を始めた。国営2病院に高効率のエアコンを導入。省エネルギー技術の導入や効果の検証、登録申請。(19面)

日本支店、広島で開所式  
印サティアム/自動車の設計支援  
インドのサティアム・ベンチャー